



フェンシングで銀メダルを獲得された古俣選手を囲んで

法人会は「企業の発展を支援し、地域の振興に寄与する経営者の団体」！

消費税期限内納付

法人会 一声運動

会員増強運動実施中

会員の皆様には、是非、1社につき新規会員1社獲得を目標に
あなたのお仲間企業を会員に！

新潟市中央区西堀通
3番町258番地24
新潟法人会
電話 (223)-1242
FAX (225)-5699



役にたつホームページ

令和
6年度

優良経理担当職員表彰式



【令和6年度】

「優良経理担当職員表彰式」

令和6年10月22日にホテルイタリヤ軒5階下
リノで、「令和6年度 優良経理担当職員表彰
式」を開催いたしました。

新潟市内の会員企業から推薦された経理担当
職員31名が表彰されました。当日は23名の受彰
者と企業の役員や上司10名の皆様が出席され、
新潟税務署長の知野儀行氏を来賓にお迎えし
て、賞状と記念品の授与式が行われました。

受彰者を代表して、新潟信用金庫の江村登課
長が謝辞を讀上げ、表彰式は閉会となりました。
表彰式後には、新潟税務署副署長の五十嵐記

子氏が、「こ
れからの社
会に向かっ
て」と題し
て特別講演
を行って
くださいま
した。その
後、受彰祝
賀会が盛大
に開催され
ました。
以上

優良経理担当職員表彰式 受彰者名簿

令和6年度

法人名	氏名
エヌ・ユー総合物流 (株)	笹川都美子 様
(株) オオスギテック	武田美智子 様
(株) カンエツ	渡辺 慧二 様
(株) 興和	小島 侑希 様
(株) 興和	中村 麻帆 様
(株) 三幸	寺野 明子 様
白勢商事 (株)	松本菜々子 様
(株) 新宣	鈴木 麻美 様
(株) 商工組合中央金庫	桜井めぐみ 様
(株) 商工組合中央金庫	高橋 裕美 様
第三貨物自動車 (株)	牛腸真美子 様
第三貨物自動車 (株)	山本亜弥子 様
第三貨物自動車 (株)	横坂 麻美 様
(株) 千代田設備	金子 恵也 様
東新興業 (株)	藤田 美香 様
新潟合板振興 (株)	茂野 恭兵 様

法人名	氏名
新津石油 (株)	芳賀 莉子 様
新潟信用金庫	江村 登 様
新潟県労働金庫	鷲尾 健之 様
(株) 日本フードリンク	小林亜矢美 様
ハマタクシー (株)	小林 敬子 様
福田道路 (株)	梨本 千秋 様
福田道路 (株)	吉田 美保 様
福田道路 (株)	星 美幸 様
福田道路 (株)	中村 清美 様
(株) 北越エンジニアリング	山崎 雄也 様
丸運建設 (株)	尾竹 暢世 様
(株) リンコーコーポレーション	岩船 容子 様
(株) リンコーコーポレーション	庭山 誠 様
(株) 渡森	佐藤 祐子 様
(株) E&Cマクロム	佐藤 細香 様

※法人会員番号順に掲載させていただいております。

第13回（令和6年度） 税に関する絵はがきコンクール 受賞作品

新潟法人会では、13回目の開催となる「令和6年度税に関する絵はがきコンクール」を開催いたしました。

9月20日の締切りには、新潟市内の小学校29校から874作品の応募があり、公正な審査の結果、金賞、銀賞、銅賞、優秀賞、新潟税務署長賞が決定しました。

小学生の皆さんが租税教室の授業を受けて、税について感じたことや考えたことを、絵はがきに明るく、楽しく表現してくださいました。次回もより多くの生徒さんの参加を希望しています。



〈銀賞〉 東中野山小学校
片寄花歩さん



〈金賞〉 新飯田小学校
齋藤万緒さん



〈銅賞〉 両川小学校
大野颯音さん



〈新潟税務署長賞〉 鳥屋野小学校 藤井璃子さん



〈新潟税務署長賞〉 鏡淵小学校 鷺尾結七さん

定額減税制度に関する情報

定額減税制度について知りたい、年末調整の際に行う定額減税事務が分からない、その他定額減税についてのご不明な点がございましたら、以下のサイトや国税相談専用ダイヤルで情報提供又は相談対応を行っておりますので、ご利用ください！！

定額減税特設サイト

国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」において、定額減税制度の概要やパンフレット、Q&A など、制度に関する各種情報を提供していますので、ご利用ください。



URL : <https://www.nta.go.jp/users/gensen/teigakugenzei/index.htm>

年末調整がよくわかるページ

年末調整の際に行う定額減税事務に関する情報は、国税庁ホームページの「年末調整がよくわかるページ」をご覧ください。



URL : <https://www.nta.go.jp/users/gensen/nencho/index.htm>

チャットボット

定額減税に関する相談は、「チャットボット」をご利用ください。

24 時間利用可能（メンテナンス期間を除く。）です。



URL : <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm>

国税相談専用ダイヤル（ナビダイヤル）

定額減税制度や年末調整の際に行う定額減税事務についての一般的なご相談については、「国税相談専用ダイヤル」をご利用ください。

（国税専用相談ダイヤル） 0 5 7 0 - 0 0 - 5 9 0 1



キャッシュレス納付のご案内

国税の納付は、**金融機関や税務署等の窓口に行く必要がない**、非対面の「キャッシュレス納付」が大変便利です。

1>> ダイレクト納付

こんな方におススメ!
e-Taxで申告されている方、源泉所得税の毎月納付など頻繁に納付手続をされている方

さらに詳しい情報は  [こちら](#)

ダイレクト納付の申込みをすることで、e-Taxから簡単な方法で口座引落しにより納付する方法です。

納付方法  パソコンやスマホから、即時又は納付日を指定して、口座引落しにより納付する方法です。

事前手続  e-Tax利用開始届出書、ダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。



①e-Taxの利用開始手続(初回のみ)


②ダイレクト納付口座の届出(初回のみ)

③e-Taxで申告・納税

④口座引落しで納付


2>> 振替納税

こんな方におススメ!
申告所得税や個人事業者の消費税の確定申告書を提出する必要のある方

さらに詳しい情報は  [こちら](#)

振替納税の申込みをすることで、毎年の確定申告等に係る国税を口座引落しにより納付する方法です。

納付方法  預貯金口座からの自動引落しにより納付する方法です。

事前手続  初回のみ振替依頼書の提出が必要です。
※ e-Taxによる提出が可能です。





①所得税・消費税の依頼書の提出(初回のみ)


②確定申告

③口座引落しで納付


3>> インターネットバンキング等

さらに詳しい情報は  [こちら](#)

納付方法  インターネットバンキング、モバイルバンキング又はATMから納付する方法です。

事前手続  インターネットバンキング又はモバイルバンキングの契約、e-Tax利用開始届出書の提出が必要です。

利用可能な金融機関については、「ページー(<https://www.pay-easy.jp/>)」でご確認ください。



4>> クレジットカード納付

さらに詳しい情報は  [こちら](#)

納付方法  「国税クレジットカードお支払サイト (<https://kokuzei.noufu.jp/>)」からお手持ちのクレジットカードを利用して納付する方法です。※納付額に応じた決済手数料がかかります(決済手数料は国の収入になるものではありません)。

事業承継対策の応急処置

辻・本郷 税理士法人 シニアコンサルタント 樋口 雄太 氏

皆様、事業承継の対策はもうお済みでしょうか？事業承継の対策は、早い段階から中長期的な観点での準備が必要になります。業績推移、事業計画、後継者の育成等、色々な事を考慮して計画し、進めていくことが重要になってきます。

2024年度の税制改正では、事業承継税制（特例措置）を適用するための「特例承継計画」の提出期限が2年延長され、2026年3月31日までとなりました。それと同時に、2027年12月31日までの適用期限については延長されない事が発表されました。

この制度は、事業承継の際、自社株式を贈与する時や相続する時に、税負担が発生しない（猶予される）メリットがあります。一方、経営者からは要件が複雑であることや、税制適用のハードルの高さ、納税猶予の取り消しリスクの心配などの声も多く上がっています。私自身、新潟県で多くの事業承継のお手伝いをする中で、当制度を適用する以前の問題として、様々なハードルがあると実感しています。

例えば、「後継者候補の子供は、県外で働いていて会社を継ぐか分からない」、「遠い親族に株式が分

散していて、株式を譲ってもらう交渉をするのが大変だ」、「後継者がまだ育っていないので、株式を渡すのはまだ先にしたい」、など、税務的なお悩みというよりも、後継者の育成、確保が一番のネックになっていきます。

とはいえ、事業承継の対策は後ろ倒しになるにつれ、問題は大きくなっていきます。というのも、とてもざっくりとした表現になりますが、**純資産が増えれば自社株の評価額も上がるからです**。そのため、コンスタントに黒字決算を迎えている会社様におかれましては、**今この瞬間が株価のボトム**、という事にもなります。

けれども、赤字になったら株価が減少するかと言うと、必ずしもそうではありません。自社株式の評価のルール上、2期連続で赤字決算を迎えてしまうと、評価方式に一部制限がかかり、赤字なのに**株価が上昇する**、という逆転現象が起きてしまいます。

「じゃあ、早く株式を移しましょう！」と言うのは易いですが、実際はそう簡単なものではありません。このまま何もしないでおくのか、と言ったらそうでもありません。株式をどうするか決まってい

ないからこそ、おすすめの応急処置があります。

皆様聞き覚えのある、ホールディングスカンパニー、いわゆる「持ち株会社の設立」です。持ち株会社を設立し、その設立した会社で、既存の事業会社の株式を買い取り、子会社化するという手法です。

このお話をすると、お客様からはよく「それって上場会社で流行っている制度ですよね？」「中小企業には関係ないですよね？」とご質問をいただきますが、そんなことはありません。例えば経営・事業の効率化、経営リスクの分散、グループ会社ごとの人事制度の構築など、今後事業を拡大していきたい、事業ごとに管理をしたい、非常に有効な手法になります。

ただこのお話だけであると、前述した「事業承継対策の応急処置」とは結び付きませんよね。実は副次的な効果として税メリットがあります。

それは、株価上昇を抑制する効果です。例えば持ち株会社で事業会社Aの株式を、600万円で購入したとします。その後、事業会社Aが頑張つて業績を上げて株価が1000万円になりました。A

持株会社を設立した場合の株価上昇の比較

(条件)

株式を500株発行しているA社の自社株評価額は、1株あたり200,000円とします。
業績が良くて利益が出たので、毎年の1株あたりの株価が10,000円上昇しました。

【単位：千円】

保有銘柄	現状	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	
A社	単値	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300
	総額	100,000	105,000	110,000	115,000	120,000	125,000	130,000	135,000	140,000	145,000	150,000
HDでA社を保有	単値	200	206	213	219	225	232	238	244	250	257	263
	総額	100,000	103,150	106,300	109,450	112,600	115,750	118,900	122,050	125,200	128,350	131,500

保有銘柄	10年後	11年後	12年後	13年後	14年後	15年後	16年後	17年後	18年後	19年後	20年後	
A社	単値	300	310	320	330	340	350	360	370	380	390	400
	総額	150,000	155,000	160,000	165,000	170,000	175,000	180,000	185,000	190,000	195,000	200,000
HDでA社を保有	単値	263	269	276	282	288	295	301	307	313	320	326
	総額	131,500	134,650	137,800	140,950	144,100	147,250	150,400	153,550	156,700	159,850	163,000

社の株価は？1000万円と言いたいところですがそうではありません。答えは852万円です：何やら胡散臭い話になってきましたが、ロジックを説明すればご納得いただけます。

ポイントは購入した600万円が1000万円になったことです。この時点で400万円含み益が出ています。あくまで「含み」ですので、売却などで実現した収益ではないので、会計上売却益になることはありません。また、流通市場があるわけではないので、評価益の計上も不要です。当然課税されることはありません。しかし、この含み益については、発生したで「あるう」法人税等37%を控除する事が認められます。

具体的な計算としては、含み益の400万円×37%で148万円となります。この148万円は株式の評価額から控除出来ますので、1000万円から148万円をマイナスして、852万円となります。

これが株価上昇を抑制する仕組みです。つまり、**今後の株価の上昇が37%OFFになる**という訳です。

また、よく比較検討される手法に自己株式の買い取り、いわゆる「金庫株」もあります。確かに、

わざわざ持ち株会社を設立しなくても、というのは仰る通りです。しかし、自己株式の取得では、前述した37%OFFが使えなくなるだけではなく、株式を譲渡する時においても凄く勿体無いです。

自己株式を取得することとは、株式の発行会社へ株式を売却する事になります。経理行為は「株式の売却」ですが、税務の規定では株主様への金銭の支給は、名称の如何問わず、「配当」とみなされてしまいます。

では配当とみなされると何が困るのか、確定申告の際、他の所得と合算し課税される「総合課税」の対象になります。そうしますと所得税の最高税率45%に加えて、住民税10%、合計55%の税金が取られる可能性があります。

一方、持ち株会社への株式の売却は、株式の発行会社に対する株式の売却ではありませんので、配当としてみなされることはありません。所得税は15%、住民税5%で済みます。

中々複雑な話になってしまいました。したが、自己株式の取得との違いについても、お分かり頂けたでしょうか？

「後継者が事業を引き継いでくれるか分からない」、「もしかしたらM&Aで株式を売るかもしれない」、持ち株会社であれば、どちらのケースにも対応できます。

頑張れば頑張るほど株価が上がって悩みは増える、でも事業を継続、拡大していきたいお気持ちには皆様一緒だと思います。

何から手を付けたら良いかわからない、という経営者の方におかれましては、今後の事業の展望を踏まえ、持ち株会社を検討してみてはいかがでしょうか？

執筆者プロフィール

辻・本郷 税理士法人 新潟・長岡エリア
シニアコンサルタント 樋口 雄太

2015年5月 辻・本郷 税理士法人 入社
法人の設立・運営、会計税務のコンサルティングを経験し、現在は事業承継対策、相続税対策として中小企業の組織再編や資本政策のコンサルティングを中心に業務を行っている。



このシリーズは新潟発で活躍されている方々をご紹介します。

シリーズ 人 にいがた発見

「大人のための特別な空間。
角田浜の魅力を伝え続ける
ワイナリーリゾートです」
株式会社カーブドッチ
代表取締役副社長

掛川 千恵子さん



【プロフィール】
氏名 掛川 千恵子（カケガワ チエコ）
1950年 名古屋市に生まれる
1970年 (株)三井物産入社
1973年 結婚のため退社し、以来15年間専業主婦として3人の男の子を育てる
1988年 38歳で起業
鎌倉市に企画会社(株)ミス・ファクトリー設立
1992年 新潟に転居し、(株)欧州ぶどう栽培研究所(現(株)カーブドッチ)設立
《カーブドッチの歩み》
1995年 レストラン・ウェディング事業開始
2009年 ホテル&スパ「ヴェイネSPA」開業
2019年 内閣府の要請を受け「迎賓館赤坂離宮」にカフェ開業
オーベルジュ「ワイナリーステイ・トラヴァーニユ」開業
《表彰・認定》
2014年 6次産業化事業体の認定を受ける
2018年 地域未来牽引企業(経済産業省)の認定を受ける
2020年 12次産業化(田園資源活用)優良事例として表彰される
2023年 ミシランガイド新潟2020に掲載(ワイナリーステイ・トラヴァーニユ/レストラン・カーブドッチ/レコルタカーブドッチ)
「ワイナリーステイ・トラヴァーニユ」特別優秀賞

—— 本日は、ワイナリー経営を主軸に幅広い事業展開で人々を魅了する、株式会社カーブドッチ代表取締役副社長の掛川千恵子さんにお話を伺います。ご出身は愛知県名古屋ですが、新潟で創業されたきっかけは？

カーブドッチの先駆けとなる株式会社欧州ぶどう栽培研究所を設立したのが1992(平成4)年。私を含め、県外出身者が中心となって創業しました。仕事で出会った方からの紹介で、ワイン醸造家の落希一郎さん等と共に「新潟にワイナリーを作ろう」と動き出したのがカーブドッチの始まりです。当時、私は鎌倉で企画・プランニングを行う小さな会社を起業したばかりでしたが、ワクワクしながら参加したものです。

—— 新潟でのワイン造りに可能性を感じたということでしょうか？

ワイナリーを創業した頃は、昭和が終わって平成に入り、時代の大きな変革期。これからの時代は、人間性や本物の価値にみんなが興味を持つのではないかと感じていました。新潟でワイン造りを始めることは、私にとっても大きなターニングポイントになるかもしれないと思ったのです。

—— ワイン造りはどのように進められましたか？

その頃のワインといえば、山梨の葡萄酒や輸入ワインが中心。輸入ワインなら、ボルドーやブルゴーニュといったフランスワインが全盛期で



した。単に普通のワイン造りでは太刀打ちできないかと思い、企画立案を本職としていた私は、「何のためにワインを造るのか」「事業としてどのように立ち上げていったら良いのか」という点を考えました。しかし、海に囲まれた砂地でのぶどう栽培は困難の連続でした。

—— 角田浜のような砂地は、ぶどう栽培に適しているのでしょうか？

ぶどうが実を付けるまでに最低5年。そこから、ワインを造つてようやくワイン造りに適した土地であるかが判断できます。角田浜はワイン造りに適しているか。その答えは、ぶどう栽培を始めてから10年後にようやく出せました。

この砂地には、アルバリーニョというスペイン原産の白ぶどう品種が育ちます。割と手間がかからず、安定的に一定量が収穫でき、品質も良い。これから行う植え替えは、全て

アルバリーニョでやっていこうかなと考えてしまうくらい角田浜と相性が良い品種です。

—— 角田浜のどんなところがワイナリー建設の決め手となりましたか？

何よりも景色の良さです。越後七浦シーサイドラインを含む国道402号は、とても景色が良くて佐渡まで見えるなだらかな丘陵地はまるで、スペインの田舎みたいな風景だなど思いました。目の前に角田山が広がって、風の音や陽の光、周囲に何もないところさえ気に入って、「ここでぶどう栽培を始めたら上手くいそう」と直感しました。新潟市中心部から程近い場所で、「ゼロから自分たちの世界が作れる」という感覚がすごく良かったです。

—— ワインのラインアップを教えてください。

3つのシリーズを展開しています。1つ目は、品種の特徴を生かした「セパージュ」。シャルドネ、ピノ・ノワール、カベルネ・ソーヴィニヨンのいわゆる王道ワイン。カーブドッチ一番の看板商品です。

2つ目は、優しい味わいのワイン「どうぶつシリーズ」というもの。これは、醸造家である息子が趣味で造っています。料理で使用する出汁のように、じわじわとうま味が感じられるワインで、爆発的な人気商品になりました。

3つ目は、ポップなラベルの「ファンピー」とにかく楽しく、難しいことは言わずにどんどん飲もうよという思いから生まれました。ファンピーシリーズだけは、巨峰やデラウェアなどの食用ぶどうを購入して造っていて、お値段も手頃で、とて



も売れています。

—— レストランやショップ、温泉を営業する構想はいつ頃からありましたか？

影響を受けたのは、創業時にメンバーたちと訪れたアメリカ・カリフォルニア州北部にあるナバ・バレ。本物のワインリゾートがそこにはありました。カーブドッチワイナリーを中心に、ワイナリーが集う新潟ワインコーストは、ナバ・バレをビジネスモデルにしています。

90年代当時からナバ・バレには200軒ほどのワイナリーが点在し、それぞれが自分の出身国のデザインで醸造所を建てていました。アメリカらしいツイバイフォー工法の木造建築があれば、フランス流の石造りの建物もある。個性あふれる環境が、とても印象に残っています。

—— 経営を成功させるために大切なことは？

どんなに業績が良くても、何もしなければ陳腐化し衰退していきま。新しいことに挑戦し続けること、変わり続けることが大事です。会社の幹となるものは守らなければいけません。やはり、世の中の動きに応じて、時には柔軟に対応しながら、枝葉の部分は変わっていくことが必要だと思います。あとは、一歩先行く「何で？」を見つけること。私たちが言えば、温泉やブックカフェがいい例です。皆さんが「カーブドッチらしさ」として期待していること

を、いい意味で裏切っていく。そして、一人一人のお客さま、業者さんとのつながりも大事にしていかなければ中小企業はだめかなと思います。

—— 創業32年を迎えて思うことは？

カーブドッチのこれまでは、10年単位で大きな変化が生まれてきました。最初の10年でレストランやウエディング事業を始め、次の10年では新潟市の方々にもっとカーブドッチを知ってもらおうと、直営店5店舗を新潟市内に開店しました。次の10年は東京に進出し、2018（平成30）年には「東京ミッドタウン日比谷」に直営店「バーマン」をオープン。東京駅からすぐの立地でワインとおいしい料理のペアリングをご堪能いただき、それをきっかけに新潟に来てもらうためのパイプを作りました。その受け皿として、2019（令和元）年に開業したのが宿泊施設「ワイナリーステイトラヴィーニユ」です。2021（令和3）年には温泉の「カーブドッチ ヴィネスパ」を改装し、ブックカフェを併設してリニューアルしました。リゾート地として楽しめる大人のための特別な空間がカーブドッチにはあります。

—— 今後の展望を教えてください。

これからは、今まで以上に角田浜のワイナリー本社にヒト・モノ・カネすべての経営資源を集中して、より固く揺るぎないものにしていきます。

—— 新しい展開も楽しみにしています。本日はありがとうございました。

新潟探訪 No. 47

株式会社カーブドッチ

〒 953-0011

新潟県新潟市西蒲区角田浜 1661

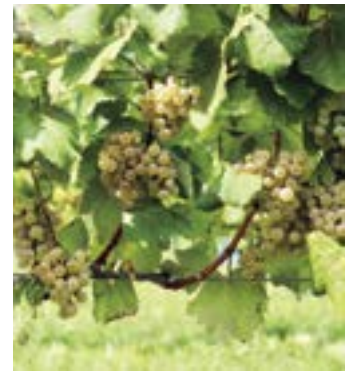


ワイナリーとぶどう畑

■事業内容
 ワイン製造販売、飲食業、宿泊業
 新潟の風土を表したワイン作りを行っており「アルバリーニョ」「ぶどうぶつシリーズ」「ファンビー」など年間約10万本のワインをリリースしている。敷地内にはワイナリー、ホテル、温泉施設、レストラン、カフェ、マルシェ、AVEDAサロン&スパ、イングリッシュガーデンなどがあり、滞在型のワイナリーリゾートとなっている。近隣に5軒のワイナリーが集まり、新潟ワインコーストとして産地を形成している。

■ワイナリーはぶどう畑の真ん中に
 1992年。いまから30余年前、何もない砂地と松林だった場所に、少しのぶどう畑とワイン製造所を建てるところから始まりました。その後滞在をさらに楽しめるようにと、レストラン、ワインショップ、ベーカリー、温泉、ホテルをオープン。ぶどう畑や醸造施設をご案内するワイナリーツアーも人気です。訪れた人がワイン造りの現場に触れ、ワインや料理を愉しみ、豊かな時間を過ごせるような空間やサービスが揃っています。

■海と砂のテロワール
 創業当初より、カベルネ・ソーヴィニヨンやピノ・ノワールなど欧州品種の国産ぶどう100%の栽培に挑戦し続けています。海岸から1・3kmに位置するぶどう畑はサラサラとした砂質土壌。栄養分と水分に乏しく、一方その特異な個性は華やかな香りと軽やかな味わいをワインに与えます。特にアロマティック品種にはこの特徴が強く現れ、ワインは圧倒的な華やかさを纏います。2005年にアルバリーニョという適正品種と出会い、現在では自社畑で最も多く栽培している品種となりました。



ぶどう畑 アルバリーニョ

■ぶどうの木のオーナー制
 カーブドッチにはぶどうの木を「カーブドッチのヴィンクラブ」があります。品質の良いワインを造るには、良いぶどうづくりにから。一本のぶどうの木を心をこめて育て、味わい深きワインになる喜びを少しでも多くの方と分かち合いたいという願いを込めています。お客様からの入会金はぶどうの栽培費に充当し、そのお礼として毎年1本のワインを5年間プレゼントしています。発足から現在まで多くの方が入会し、ぶどうの成長を楽しみながら「ワインの夢」を育てています。

■新潟ワインコースト
 今、新潟がワイン産地として注目を集めています。新潟のワイン生産量は山梨、長野、北海道、山形に続いて全国5位。令和5年の調査※では岩手県を抜いて全国5番目になりました。
 最近では行政主導のワインバ

レー構想が全国に広がりを見せていますが、新潟ワインコーストは2005年よりカーブドッチ主導の経営塾により後進育成に取り組んでいます。今では独立した5つのワイナリーが徒歩圏内に建ち並び、県内外から多くのお客様がワイナリー巡りに訪れます。各ワイナリーは自社畑を持ち新潟のテロワールを追求している他、国産ぶどうを使用した日本ワイン造りを行っています。海の砂のような土壌で、個性豊かな造り手が集い、様々な品種栽培にチャレンジしています。
 ※国税庁 酒類製造業及び酒類卸売業の概況(令和5年アンケート)

■本格フレンチでおもてなし
 カーブドッチが誕生して2年後の1995年にレストラン事業は始まりました。訪れてくださるお客様に、このぶどう畑の前でワイ





ンと食事を楽しんでいただきたいという思いから、今も変わらずお客様をお迎えしています。

メニューのコンセプトは「ぶどう畑を追いかけて」

ぶどう畑の四季をお皿の上に反映させます。春にはぶどうの新芽や葉、夏には未熟果、色づいた実、秋には紅葉する葉や枝、二番なりの実、そして仕込みが終わった搾りかすまで料理に使います。ワインという液体だけでなく、ワインを存分に味わってほしい。見て、食べて、話を聞く、その体験ができるのはワイナリーのレストランだけだと考えます。

料理に合わせてワインを選ぶのではなく、華やかな香りと軽やかさが魅力のカーブドッチワインに

合わせて料理を構成します。シグネチャーメニューはぶどうの枝葉で燻した牛肉のロースト。夏にはフレッシュな青々とした葉の爽やかさを、冬にはたくましく成長した枝の香ばしさを牛肉に纏わせませ

■ レストラン 薪小屋

2002年、本格的な自家製ソーセージとクラフトビールが味わえるレストラン薪小屋がオープンしました。建物はドイツ人建築デザイナーのカールベックス氏。ソーセージ工房、ビール醸造室、厨房薪火のための炉を備えています。

レストラン薪小屋は江戸時代の建物を移築した建物で、骨組みが見えるダイナミックな空間で食事を楽しめます。ここでは豪快な薪の直火焼き料理が人気です。火床となる炉は、店内に入るとすぐに目に飛び込み、着席してからも焼きあげている様子を見ることがで



きます。モクモクと上がる煙、焼き色と燻製香がついていく料理たち。その空気を体感しながら食べられる食事は格別な味わいです。越後もち豚100%使用のソーセージやハムなどの製造や、ワイナリーらしく華やかな香りが特徴のクラフトビール造りも薪小屋で行われています。手間を惜しまず良質な素材と向き合うものづくりの精神がここにも感じられます。

■ ワイナリーに滞在する

カーブドッチには2棟の宿泊施設があり、非日常の中でワインを愉しむことができます。

「ワイナリーステイトラヴィーニユ」は目の前にぶどう畑が広がる10室の小さなオーベルジュです。



トラヴィーニユゲストルーム

ウエルカムスパークリングワインから始まり、ワイナリーならではのメニューで構成されたフレンチディナーとワインペアリングなど贅沢なワイナリー体験が叶うホテルです。

「ワイナリーリトリートヴィネスパ」は日帰り温泉施設に併設され、ディナーには新潟の素材を使った和食とワインのマリアージュが楽しめます。そのほかにも館内には、温泉施設、オーガニックブランドAVEDAのスパ、岩盤浴、ブックカフェがあり、日常から離れて癒しの時間を過ごすことができます。

ホテルができたことで、ワイナリーの中でゆっくりと滞在をすることができるようになりました。カーブドッチはワインツーリズムにおいても先駆的存在で、旅の目的地として全国各地から多くの観光客が訪れています。



ヴィネスパ温泉

随想

夕やけこやけ



目指すは宇宙!? 新社名 DI Palette <



株式会社 DI Palette
(ディーアイパレット)
取締役/渉外・サステナビリティ担当
高橋 純子

創立時の社名は「第一印刷所」といいます。

こちらの社名の方が、なじみ深いかもしれません。「DI Palette」という社名を見て「プラネット…って、宇宙事業ですか!？」と、綴りが似ているせいか数名に聞かれました(笑)が、プラネットではなく「パレット」です。

5代目新社長が、今年の創立80周年を機に社名変更を宣言し、今年の1月1日から新社名となりました。

新社名には、前社名の「第一」を「DI」という形で継承し、「印刷(プリンティング)」のPを「パレット(Palette)」

に置き換え、「お客様の信頼にお応えするため常にトップを目指し、様々な色を創造する土壌でありたい」という思いを込めています。

私たちの会社では、印刷を基盤に、データ加工、編集デザインや情報発信のノウハウを生かし、紙・デジタル・リアル、印刷以外の様々な手法も駆使して、最適な情報発信方法をご提案しています。

この多様化時代において、皆さまの情報入手方法は多岐にわたることと思いますが、私たちが変わらずしていることは、情報を加工し、伝達することです。『地元の印刷事業者から、情報を通じてお客様や地域の課題を解決する会社へ。』

高齢者・障がい者・外国人など、情報を得にくいとされる方々も、誰ひとり取り残さない。そして、地元新潟で築いたネットワークを活かし、これからもお客様と地域の課題解決のために(宇宙を目指す気持で)研鑽し、走り続けてまいります。

編 集 後 記



特別講演会および年末懇親パーティーのご案内

- 日 時
令和6年12月5日(木)
特別講演会 午後2時30分～午後4時00分
年末懇親パーティー 午後4時15分～午後5時30分
- 会 場
ANAクラウンプラザホテル新潟
特別講演会 3階「飛翔」
年末懇親パーティー 2階「芙蓉」
- 参加料
1名 6,600円 (講演会のみでも1名6,600円です)
会員以外の方も、お申し込みいただけます。
(お申込みは事務局まで)
- 講 師
信州大学社会基盤研究所特任教授
やまぐち まゆ
山口 真由氏
テーマ 「世界の潮流 日本の現在地」

皆様、季節の変わり目で体調を崩されてはおられないでしょうか?

この会報が発行される頃にはさすがに冬の足音が近付いている事と信じていたのですが、今年あまりに強すぎる夏に押されてなかなか秋になり切れず、ジェットコースターの様な寒暖差は例年以上に身体に堪えます…

さて、今回のシリーズ「人にいがた発見」及び「新潟探訪」ではインタビューで株式会社カーブドッチ様へご訪問させて頂きました。

私自身、新潟のレストラン等には何度もお邪魔した事がありますが、角田浜のご本社は実はもう三十年近く、何故か訪れる機会がありませんでした。

当時は中学生、家族で新しくできたワイナリーに立寄って子供はぶどうジュースを頂いたのですが、少年が知っていた紙パックのジュースと別物過ぎて、「大人の飲み物はこんなに濃くて渋いのか…」と驚愕した、ほろ苦い記憶を思い出しました。

広報委員 外山 洋史